



比治山大学
比治山大学短期大学部

教 員 研 究 ガ イ ド

比治山大学では、教員の研究内容を学外に発信することにより、地域社会の認知と理解を深め、地域貢献に資することを目的に教員研究ガイドを作成いたしました。

ご参考にしていただき、共同研究、研究委託、講演の依頼等のご希望がございましたら、生涯学習・地域連携センターにお問い合わせください。

生涯学習・地域連携センター

〒732-8509

広島市東区牛田新町4丁目1-1

TEL 082-229-0121／FAX 082-229-5100

E-mail shougai@hijiyama-u.ac.jp

比治山大学

現代文化学部 言語文化学科 日本語文化コース

国際コミュニケーションコース

マスコミュニケーション学科

社会臨床心理学科

子ども発達教育学科

健康栄養学部 管理栄養学科

比治山大学短期大学部

幼児教育科

総合生活デザイン学科

美術科

名 前	安間 拓巳	アンマ タクミ
所 属	言語文化学科日本語文化コース	
職 名	教授	
専門分野	考古学／文化財学	
キーワード	地域史／鉄／手工業生産	
講演可能なテーマ	考古学にもとづく歴史・文化／考古資料の整理・調査	



<教員からひとこと>

考古資料から見た歴史や文化の研究を進めています。とくに、鉄の研究には力を入れています。また、地域に眠る遺跡や考古資料の掘り起こしや見直しを行っています。地域の歴史や文化を再認識・再発見していただくためのお役にたてればと思っています。

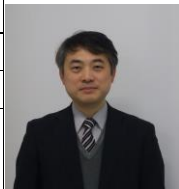
名 前	戸田 利彦	トダ トシヒコ
所 属	言語文化学科日本語文化コース	
職 名	教授	
専門分野	日本語学／日本語文化論	
キーワード	日本語慣用表現／「気」の表現／「気」の文化／「異文化」の創造的融合	
講演可能なテーマ	日本語慣用表現／「気」の表現と文化／日本語文化研修	



<教員からひとこと>

毎年、学生と共に日本語文化研修という合宿研修を企画して西日本各地を訪問しています。その際、必然性でつながる2つの世界遺産を合わせ持つ広島、そして世界でも特異かつ魅力的な瀬戸内文化の視点から、実地体験もふまえて異文化を体験します。広島、瀬戸内の文化の創造者である地域の皆さんと共に、「日本とは何か」を考え続けたいと思います。

名 前	山崎 真克	ヤマザキ マサカツ
所 属	言語文化学科日本語文化コース	
職 名	教授	
専門分野	中古中世日本文学／和歌文学	
キーワード	六条家顕昭／歌合判詞／出雲歌壇／データベース／養法院／椎の本花叔／佐太神社／不動院／安国寺恵瓊	
講演可能なテーマ	新古今歌壇の文学論争 ―歌合の場を中心に―／中世古注釈の世界 ―古今和歌集・伊勢物語―／江戸後期出雲歌壇と類題和歌集 ―無名歌人の意識に迫る―	



<教員からひとこと>

新古今時代に藤原俊成・定家らと対立した六条家顕昭を研究対象とし、和歌実作や歌合批評・古典注釈等の活動の基盤となる意識を探る研究を進めています。また、江戸後期を中心とした出雲歌壇でのさまざまな身分階層の歌人たちの活動実態を分析しています。最近では、不動院と連携して安国寺恵瓊に関する研究を行っています。

名 前	二宮 智之	ニノミヤ トモユキ
所 属	言語文化学科日本語文化コース	
職 名	准教授	
専門分野	日本近代文学	
キーワード	明治期の文学／夏目漱石	
講演可能なテーマ	漱石と周辺の人物との関連／漱石と中国地方の関連	



<教員からひとこと>

夏目漱石を主なテーマとして、日本の近代文学について研究しています。近代の日本に現れた「個」という問題について、明治期の文学を中心に考えてきました。広島の、漱石と彼の文学に關係の深い人物や場所について、ご紹介ができたらと思っています。

名 前	九内 悠水子	クナイ ユミコ
所 属	言語文化学科日本語文化コース	
職 名	准教授	
専門分野	日本近・現代文学／ジェンダー／マンガ教育	
キーワード	三島由紀夫／清水文雄／比治山大学三島由紀夫文庫／ジェンダー／マンガ教育	
講演可能なテーマ	三島由紀夫／現代日本文学／サブカルチャー	



<教員からひとこと>

比治山大学三島由紀夫文庫の調査を進めています。日本屈指の資料を有するこの文庫を、ぜひ地域の方に活用していただきたいと思います。

名 前	小林 洋介	コバヤシ ヨウスケ
所 属	言語文化学科日本語文化コース	
職 名	准教授	
専門分野	日本近代文学	
キーワード	戦間期／モダニズム／横光利一／川端康成	
講演可能なテーマ	大正期の文学／昭和初期(戦前)の文学	



<教員からひとこと>

戦間期(第一次世界大戦と第二次世界大戦に挟まれた時期)の日本の文学を研究しています。文化状況や学術的言説と文学との関連についても関心があります。著書に『〈狂気〉と〈無意識〉のモダニズム ―戦間期文学の一断面』(2013年2月, 笠間書院), 『デキる大人の文章力教室』(2013年6月, 日本文芸社)があります。

名 前	山口 佳巳	ヤマグチ ヨシミ	
所 属	言語文化学科日本語文化コース		
職 名	講師		
専門分野	文化財学（日本建築史）		
キーワード	神社建築／寺院建築／古建築／厳島神社／復元		
講演可能な テーマ	厳島神社の建築／古建築の見方／調査研究の成果		

<教員からひとこと>

歴史資料を用いて中世の建築を復元的に研究しています。これまで主に鎌倉時代の厳島神社の社殿を研究してきました。復元すると、現在まで伝わっている点、後世に変更された点がはっきりと分かります。いつ、何がどのように、なぜ変更されたのかについて興味を持ち、研究しています。また、古建築の調査研究も行っています。

名 前	刀田 絵美子	トダ エミコ	
所 属	言語文化学科日本語文化コース		
職 名	講師		
専門分野	日本語の歴史／文字・表記史		
キーワード	古典語／同訓異字／漢字片仮名交じり文／今昔物語集／平家物語		
講演可能な テーマ	日本語の歴史をさぐる／古典作品をよむ		

<教員からひとこと>

現代日本語文表記の源流は、中世の漢字片仮名交じり文にあるといわれています。当時書写された資料を用いて、表記の変遷を中心とした日本語の歴史について研究しています。特に、同じ語を別の漢字で表記する、「同訓異字」に興味を持っています。

名 前	下田 実	シモダ ミノル	
所 属	言語文化学科日本語文化コース		
職 名	助教		
専門分野	国語科教育／授業実践研究／学習者研究		
キーワード	国語科単元学習／授業における「場」／インクルーシブ教育		
講演可能なテーマ	国語科の単元づくり／通常学級における特別支援教育の事例研究		

<教員からひとこと>

中学校での36年間の国語科授業実践を通して生徒たちから学んだことが私の研究の源です。この間に社会は急速に進化しました。情報システムはその最たる例です。けれども、人間が進化したわけではありません。対話を軸にした、子どもの成長を見守る教育が大切なのは今も昔も変わらないのです。

名 前	重迫 和美	シゲサコ カズミ	
所 属	言語文化学科国際コミュニケーションコース		
職 名	教授		
専門分野	アメリカ文学／アメリカ文化		
キーワード	フォークナー／物語論／米文学史		
講演可能な テーマ	20世紀アメリカ文学(小説)／1960年代アメリカのカウンターカルチャー		

<教員からひとこと>

20世紀アメリカの南部作家ウィリアム・フォークナーを中心に、小説の技法を研究しています。大学の講義では、映画などのサブカルチャーに関連するものも担当しています。小説や映画などを素材に、みなさんと楽しく議論したいと思います。

名 前	デビッド・M モーシャー	デビッド・M モーシャー	
所 属	言語文化学科国際コミュニケーションコース		
職 名	教授		
専門分野	応用言語学／語用論／国際理解／異文化間コミュニケーション		
キーワード	英語学習方法／多読学習／発話行為／謝罪／価値観／コミュニケーションスタイル		
講演可能なテーマ	コミュニケーションの基礎／日米の謝罪方／留学の魅力		

<教員からひとこと>

語用論の原則を英語学習に盛り込む工夫をしています。価値観やコミュニケーションスタイルの違いを通して国際理解を養います。最近は留学プログラム開発や引率にも力を入れています。

名 前	貝嶋 崇	カイジマ タカシ	
所 属	言語文化学科国際コミュニケーションコース		
職 名	教授		
専門分野	19世紀末のイギリス文学, 特にオスカー・ワイルド		
キーワード	イギリス世紀末文学／オスカー・ワイルド／イエロー・ブック／世紀末芸術		
講演可能なテーマ	オスカー・ワイルドとわたし／英文学とは		

<教員からひとこと>

イギリス世紀末を専門に研究しています。その時代のイギリスは、現代の日本と同様に近代化が一段落して、様々な矛盾や科学の持つ負の部分が見られました。

名 前	デーモン E チャップマン	デーモン E チャップマン
所 属	言語文化学科国際コミュニケーションコース	
職 名	教授	
専門分野	異文化理解／比較文化理解／ English as a 2nd Language (ESL)／ Public Speaking／Debate	
キーワード	異文化間コミュニケーション／英会話	
講演可能な テーマ	自分の考えを英語で表現しよう！Express Yourself！	



<教員からひとこと>

英語に興味があるなら、恥ずかしがらないで下さい！大きな声ではっきりと自分の気持ちを声に出しましょう！また、世界についてあなたの印象を述べてください。海外の文化や国に興味があれば、そのことについて話をしましょう。最後に、社会問題について興味があれば、ディベートをしましょう。自分の意見を説得力のある理由で述べることは、他人の意見を聞くことは重要です。意見が違っても構いません！その時は説得させられる理由をもって反論しましょう。とにかく、恥ずかしがらない事が大切です。

名 前	佐々木 淳	ササキ ジュン
所 属	言語文化学科国際コミュニケーションコース	
職 名	教授	
専門分野	英語学／日本語学	
キーワード	対照言語学／比較文化	
講演可能な テーマ	日本語と他言語の比較／外から見た日本文化	



<教員からひとこと>

日本語と他言語(主に英語)との比較を行っています。最近では、世界が日本文化をどのように見ているかも研究しています。

名 前	中里 有二	ナカザト ユウジ
所 属	言語文化学科国際コミュニケーションコース	
職 名	准教授	
専門分野	日本語教育／日本語教員養成／コンピュータ言語学	
キーワード	外国語としての日本語／日本語教員／外国語学習	
講演可能な テーマ	日本語教育入門一どうしてもしたら日本語教員になれるのか／効果的な外国語学習法／日本語「再発見」一母語である日本語を外国語として見直してみよう	



<教員からひとこと>

米国で約20年間、日本に戻ってから比治山で約10年間、外国人学習者に日本語を教えてまいりました。国際交流は英語のみを用いてするものでないというのが私の信じているところであり、日本語を通じての国際交流も可能であるということをお伝えできればと思っています。

名 前	大里 弘美	オオサタ ヒロミ
所 属	言語文化学科国際コミュニケーションコース	
職 名	准教授	
専門分野	英語教育学／教員養成／教員研修	
キーワード	小学校外国語教育	
講演可能な テーマ	小学校外国語教育	



<教員からひとこと>

学校の実態に応じた小学校外国語教育、小学校外国語教育を踏まえた中学校外国語科の在り方について研究しています。

名 前	柳原 里枝子	ヤナギハラ リエコ
所 属	言語文化学科国際コミュニケーションコース	
職 名	助教	
専門分野	応用言語学(TESOL)／異文化理解	
キーワード	第二言語(外国語)習得／異文化コミュニケーション	
講演可能な テーマ	第二言語(外国語)習得／海外留学	



<教員からひとこと>

応用言語学の分野としては、主に第二言語または外国語コミュニティにおける言語習得について研究をしています。異文化理解の分野では、特に多民族国家であるオーストラリアの多文化主義に焦点を当てて多文化共生の視点を持ちながら、その多様性について授業を行っています。

名 前	高石 勝	タカイシ マサル
所 属	マスコミュニケーション学科	
職 名	教授	
専門分野	広告コピー制作・企画	
キーワード	魅力さがし/魅力発信/言葉さがし/言葉磨き	
講演可能な テーマ	コトバの力	



<教員からひとこと>

ターゲット(伝えたい人)や商品(伝えたいもの)にふさわしい表現方法が、その都度求められる「広告」を活用して、学生たちの「コミュニケーションスキル」の幅を広げるトレーニングを行っています。

名 前	山田 知子	ヤマダ トモコ	
所 属	マスコミュニケーション学科		
職 名	教授		
専門分野	地域コミュニティ／地域自治／地域福祉／コミュニティ政策		
キーワード	地域自治組織／協働と連携／人口減少社会／過疎化対策／瀬戸内海島嶼地域の生活環境／観光政策による地域活性化		
講演可能なテーマ	(過去の演題から) 地域自治と地方創生／エリアマネジメントを担う地域自治組織の可能性／少子高齢化の中でのコミュニティづくり		

<教員からひとこと>

合併による市町村再編後、広域化した基礎自治体ではコミュニティ運営といった地域内ガバナンスに係る政策展開が全国的に進められています。加速的に人口減少が見込まれる今後、行政依存から脱却した自立した地域づくりのしくみをいかに構築し、担い手を育成するか、その成果を地域の観光や福祉の分野にいかにかつ重要課題です。

名 前	児玉 勝司	コダマ カツシ	
所 属	マスコミュニケーション学科		
職 名	教授		
専門分野	メディア論／ローカルジャーナリズム／ 表現方法		
キーワード	メディア・リテラシー／テレビ文化／報道／コミュニケーション／話し方／文章表現		
講演可能な テーマ	豊かに生きるための《ニュースの見方》／人は話し方が“8割”／テレビの世界のウラ話		

<教員からひとこと>

放送局に30年以上勤務。アナウンサーや報道記者として在籍した経験を活かし、テレビの現在・過去・未来を研究しています。また、自分自身を表現する方法を身に付け、誰もが豊かに楽しく生きていくことに役立てればと考えています。

名 前	村上 哲夫	ムラカミ テツオ
所 属	マスコミュニケーション学科	
職 名	准教授	
専門分野	社会学／映像制作	
キーワード	コミュニケーション／情報／メディア	
講演可能な テーマ	テレビCMの 変遷／映像文化	



<教員からひとこと>

スマホでの撮影方法やアプリを使った編集に取り組み始めました。

名 前	山本 敏久	ヤマモト トシヒサ	
所 属	マスコミュニケーション学科		
職 名	准教授		
専門分野	製造業者と流通業者のパートナーシップ		
キーワード	流通／マーケティング／マーケティング・チャネル		
講演可能な テーマ	流通業／プライベートブランド商品		

<教員からひとこと>

大規模な流通業者(大手スーパーやコンビニエンス・ストア)がメーカーにたいしてなぜ強い交渉力を持つに至ったのかについて、歴史的な観点から研究しています。

名 前	川崎 梨江	カワサキ リエ	
所 属	マスコミュニケーション学科		
職 名	助教		
専門分野	社会情報学、災害情報学		
キーワード	リスク・コミュニケーション、リスク・リテラシー、メディア研究		
講演可能な テーマ	リスク・コミュニケーション		

<教員からひとこと>

非常時の情報収集行動と、平常時の教訓の語り継ぎという2つの時間軸でリスク・コミュニケーションを研究しています。

これから起こりうる災害を「自分ごととして捉えること(think as your own issue)」,そして「ふさわしく怖がること」,

これらに情報やメディアはどう影響するのか、どう影響すべきなのかについて、考えています。

名 前	吉田 弘司	ヨシダ ヒロシ	
所 属	社会臨床心理学科		
職 名	教授		
専門分野	実験心理学／知覚／認知心理学		
キーワード	心理測定／心理実験／障害児・障害者・高齢者の認知機能評価と認知訓練／ヒューマンセンシングの応用		
講演可能なテーマ	脳機能とコミュニケーション／テクノロジーによる障害児者支援／顔の心理学		

<教員からひとこと>

障害児や障害者、高齢者などを対象としたゲームを開発して人の脳機能を測定する、つまり「心を測る」研究を行っています。研究成果を活用して、ゼミの学生たちと障害児施設や各種イベントでゲームコーナーを開いています。比治山大学ボランティアサークル「ひよこ」の顧問としても活動しています(<https://maruhi.heteml.net/>)。

名 前	大谷 哲朗	オオタニ テツロウ	
所 属	社会臨床心理学科		
職 名	教授		
専門分野	教育心理学／非行・犯罪心理学		
キーワード	スクールカウンセリング／ストレスマネジメント教育／非行・犯罪		
講演可能なテーマ	不登校生徒の支援／ストレスマネジメント／非行・犯罪の理解と防止		

<教員からひとこと>

将来展望が持ちにくく変化の激しい現代社会にあって、心の健康を維持するスキルを身につけることが求められています。こうしたことに応えていきたいと思っています。

名 前	深田 成子	フカダ セイコ	
所 属	社会臨床心理学科		
職 名	教授		
専門分野	発達心理学／家族心理学／コミュニケーション		
キーワード	心理学／子どもの理解／子育て／家族／人間関係／コミュニケーション		
講演可能なテーマ	子育て／家族や職場でのコミュニケーション／よりよい人間関係作り		

<教員からひとこと>

人間関係が希薄になったといわれます。私たちが幸せに生きていくためには、社会的支援（ソーシャル・サポート）が必要で、それはよい人間関係からもたらされます。地域で、家族や老人、子どもを孤立させないための取り組みが益々必要になってきました。よい人間関係づくりのお手伝いができればと思います。

名 前	一円 禎紀	イチエン ヨシノリ	
所 属	社会臨床心理学科		
職 名	教授		
専門分野	臨床心理学		
キーワード	心理アセスメント／心理療法／カウンセリング／学生相談／精神科心理臨床		
講演可能な テーマ	対人援助におけるコミュニケーション／心理アセスメント		

<教員からひとこと>

最近は大學生の修学支援や臨床心理士をめざす大学院生の基礎訓練に関わっています。

名 前	伊藤 克浩	イトウ カツヒロ	
所 属	社会臨床心理学科		
職 名	教授		
専門分野	認知心理学		
キーワード	思考／記憶		
講演可能な テーマ	認知の心理学		

<教員からひとこと>

人は、自分を取り巻く世界や自分自身を、よく認識して行動していると思っていますが、意外にそうではないことがあります

名 前	義田 俊之	ヨシダ トシユキ	
所 属	社会臨床心理学科		
職 名	准教授		
専門分野	臨床心理学・異常心理学		
キーワード	不安・抑うつ／気がかりごと		
講演可能な テーマ	不安・抑うつ認知行動療法／しつこい雑念とその対応		

<教員からひとこと>

臨床心理学の中でも、人の異常な体験を詳しく調べる「異常心理学」に関心を持っています。「病気」ではなくても、小さなモヤモヤ、引っかかり、「考えたくないのに考えてしまっている」ことは、誰にでもあるものです。それをどうにかすんなり、収まりをつけるお手伝いができればと思います。

名 前	塚脇 涼太	ツカワキ リョウタ	
所 属	社会臨床心理学科		
職 名	准教授		
専門分野	社会心理学／対人コミュニケーション		
キーワード	人間関係／社会的行動／対人コミュニケーション		
講演可能な テーマ	人間関係におけるユーモア		

<教員からひとこと>

対人コミュニケーションにおけるユーモアの役割について実証的に明らかにしています。

名 前	堀内 聡	ホリウチ サトシ
所 属	社会臨床心理学科	
職 名	准教授	
専門分野	臨床心理学	
キーワード	ストレスマネジメント／認知行動療法／ため込み／依存症／運動／睡眠／指圧	
講演可能なテーマ	働く人のストレスケア／ため込みへの支援／ため込みへの支援	



<教員からひとこと>

心理学の中でも臨床心理学や健康心理学と呼ばれる領域が専門です。ストレスマネジメント、特にストレスのセルフケアに関心があります。働く人を対象として、ストレスケアの講演などを行っています。また、社会福祉の専門家と協働して、ため込み(モノが家にたまる状態)に関する研究と支援活動を行っています。

名 前	吉備 瑠依	ヨシギ ルイ
所 属	社会臨床心理学科	
職 名	准教授	
専門分野	青年期の心理臨床／描画法／親性準備性／学生相談	
キーワード	青年期の心理臨床／描画法	
講演可能なテーマ	青年期の心理的特徴／描画法	



<教員からひとこと>

絵など表現を用いた心理療法やアセスメントを主な専門としています。大学生の心理的健康や心理的発達にも関心があり、近年は大学生を対象とした親になるための準備教育などの取り組みも行っています。

名 前	森田 裕司	モリタ ヒロシ
所 属	社会臨床心理学科	
職 名	特任講師	
専門分野	臨床心理学／描画法／トラウマ／学生相談／発達障害	
キーワード	描画法(バウムテスト2枚法・S-HTP)/トラウマ(虐待・犯罪・被爆者・PTG)/学生相談/発達障害	
講演可能なテーマ	心を映し出す描画法/現代大学生への対応/被爆者の人生を支えたもの	



<教員からひとこと>

描画法は親しみやすく、心理的アセスメントだけでなく、表現療法としても優れているので、興味があります。画家の作品を鑑賞したりするのも好きです。また、現代は災害や感染被害など、予測不能な時代に突入していますが、私たちは困難や苦しみはどう向き合い、乗り越えればいいのか。今こそ被爆者の人生から多くを学べると考えています。

名 前	神谷 真由美	コウヤ マユミ
所 属	社会臨床心理学科	
職 名	講師	
専門分野	臨床心理学／発達心理学	
キーワード	青年期の自己愛／愛着／カウンセリング	
講演可能なテーマ	青年期の自己愛／愛着／話の聴き方	



<教員からひとこと>

青年期の自己愛について研究しています。自己愛という自分大好きというイメージですが、それとは一見正反対の自分に自信がない青年達も自己愛の問題を抱えています。このような青年がどうやって自己愛の問題を克服していくかに関心があります。

名 前	三原 健吾	ミハラ ケンゴ
所 属	社会臨床心理学科	
職 名	講師	
専門分野	臨床心理学／健康心理学／生理心理学	
キーワード	ストレス／バイオマーカー／健康行動／ウェルビーイング	
講演可能なテーマ	ストレスマーカー／ストレスマネジメント／ウェルビーイングと心身の健康	



<教員からひとこと>

心理社会的ストレスと心身の健康との関連について研究しています。特に、自律神経系や内分泌系、免疫系におけるストレスバイオマーカーを用いて、調査と実験を組み合わせながら研究を行っています。また、ストレス緩和要因としてポジティブな心理的特性、例えば自己成長感や生きがい、幸福感といったウェルビーイングに着目しながら、健康生成に向けたその人の強みを活かした臨床心理学的支援に関心があります。

名 前	木谷 智子	キタニ トモコ
所 属	社会臨床心理学科	
職 名	講師	
専門分野	臨床心理学	
キーワード	アイデンティティ／青年心理／学生相談	
講演可能なテーマ	青年期の心理	



<教員からひとこと>

青年期のアイデンティティ形成や、心の問題について研究しています。特に、社会的の変化に伴って、青年の在り方や青年が抱える悩みがどのように変化してきているのかに興味があります。現代の青年について研究しながら、臨床的支援についても考えていきたいと思っています。

名 前	吉良 悠吾	キラ ユウゴ
所 属	社会臨床心理学科	
職 名	講師	
専門分野	臨床心理学／教育心理学／社会心理学	
キーワード	認知行動療法／ソーシャルスキルトレーニング／抑うつ予防／教師の指導行動	
講演可能なテーマ	児童生徒に対する心の健康教育, ソーシャルスキルトレーニング, 教師の教育行動の特徴とその影響	



<教員からひとこと>

人の考え方や行動の仕方から問題を理解する「認知行動療法」という技法を用いて、児童・生徒の社会性や心の健康を育むための実践活動や研究を行っています。

最近では、学校現場における教師という存在に注目し、教師の指導行動の類型化や、指導行動と児童・生徒の社会性や心の健康との関連について研究しています。

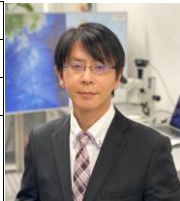
名 前	上之園 公子	ウエノノ キミコ
所 属	子ども発達教育学科	
職 名	教授	
専門分野	生活科教育	
キーワード	生活科／総合的な学習／複式教育／犯罪被害防止教育	
講演可能なテーマ	生活科・総合的な学習の授業づくり／小規模・複式学級の指導／学校・家庭・地域における子どもの犯罪被害防止	



<教員からひとこと>

小学校生活科・総合的な学習の授業づくりを研究しています。また、小規模校の子ども達の学びについても取り組んでいます。

名 前	鹿江 宏明	カノエ ヒロアキ
所 属	子ども発達教育学科	
職 名	教授	
専門分野	科学的思考力を育成する理科教材／指導方法の開発	
キーワード	理科教育／地学教育／防災教育／ICT活用／科学的思考力／アクティブ・ラーニング／マインドマップ／評価	
講演可能なテーマ	児童・生徒の主体的な学びを導く理科授業のデザイン／児童・生徒の深い学びを促すICTの活用／学びや仕事に活用できるマインドマップのかき方	



<教員からひとこと>

「よく考えて！」子どもの時に言われたことはありませんか？ でも、考え方を身につけていないと、子どもは「考えろと言われても・・・」と困ってしまいます。これまで20年以上、中学校や科学館で理科を指導してきた経験をもとに、科学的に「考える」授業や指導のあり方について研究をしています。

名 前	望月 真	モチヅキ シン
所 属	子ども発達教育学科	
職 名	教授	
専門分野	国語科教育	
キーワード	小学校国語科／国語科教育方法	
講演可能なテーマ	小学校国語科教育／国語科授業づくり	



<教員からひとこと>

教員養成系の学科において教職を目指す学生とともに、学習者を主体とする国語科授業づくりに取り組んでいます。

名 前	緒方 満	オガタ ミツル
所 属	子ども発達教育学科	
職 名	教授	
専門分野	音楽教育学	
キーワード	小学校音楽科／音楽教育方法	
講演可能なテーマ	小学校音楽科教育／基礎的な音楽能力の育成	



<教員からひとこと>

音楽が苦手な子どもをつくらない音楽科教育プログラム開発に取り組んでいます。

名 前	森川 敦子	モリカワ アツコ
所 属	子ども発達教育学科	
職 名	教授	
専門分野	道德教育／幼児教育	
キーワード	道德教育／道德性の発達／子どもの規範意識／授業づくり／平和教育	
講演可能なテーマ	道德教育／道德性の育成／道德の授業づくり／広島市の平和教育	



<教員からひとこと>

子どもたちの心の発達や育成の研究に取り組んでいます。また、広島県・広島市が推進する平和教育についても研究を行っています。

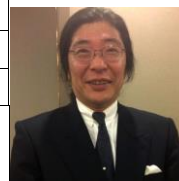
名 前	大牛 英則	オオギユウ ヒデノリ
所 属	子ども発達教育学科	
職 名	教授	
専門分野	英語教育学／教員養成／教員研修	
キーワード	小中連携／小学校英語教育／中学校・高等学校英語教育	
講演可能なテーマ	我が国の英語教育の現状／求められる教員像	



<教員からひとこと>

英語教員養成と現職教員の資質向上にむけてお手伝いをしています。グローバル化が進む我が国の現状を受けて、今どのような人材が必要とされているか、またそういう人材を育てるための学校教育とはどうあるべきかを模索しています。教育は学校・保護者・地域の人々が一体となって進められなければならないと考えています。

名 前	福伊 智	フカイ サトシ
所 属	子ども発達教育学科	
職 名	准教授	
専門分野	教育学	
キーワード	教育／保育／子ども／子育て	
講演可能なテーマ	上記キーワードに関わること	



<教員からひとこと>

私たちは皆、人間に教育が必要であることを疑っていません。でもどんな教育が必要かとなると意見は様々。まるでそれは、入りやすくて迷いやすい深い森のよう…。そんな森のなかを迷いながらも歩んでいくためには、聴き合い話し合い支え合う誰かが必要です。そんな誰かになれば。そう願いながら、このしごとをしています。

名 前	胡 泰志	エビス ヤスシ
所 属	子ども発達教育学科	
職 名	准教授	
専門分野	体育学／体育科教育学／水泳／健康科学	
キーワード	体育／水泳／心肺蘇生法	
講演可能なテーマ	心肺蘇生法指導／水泳指導／日本泳法指導	



<教員からひとこと>

同じ運動でも一人一人のコツがあります。体育では“できる人”だけでなく，“できない人”の「なぜ？」も大切なヒントとなります。

名 前	本岡 美保子	モトオカ ミホコ
所 属	子ども発達教育学科	
職 名	准教授	
専門分野	乳児保育／わらべうた／保育記録／親子分離／保育者研修	
キーワード	乳児保育／わらべうた／子どものあそび／読み聞かせ／子育て支援／保育者の専門性／保育者のキャリア形成	
講演可能なテーマ	乳幼児期の保育／わらべうた／親子分離	



<教員からひとこと>

幸せな子ども時代は、その子を生涯支えてくれるのではないのでしょうか。保育は、その大事な一翼を担っています。より良い保育実践とは何かを追求し、高い専門性と学ぶ意欲を兼ね備えた保育者を育成していきたいと考えています。地域の子育て支援のお役にも立ちたいと思いますので、ぜひ、お声がけください。

名 前	迫 共	サコ トモヤ
所 属	子ども発達教育学科	
職 名	准教授	
専門分野	保育の歴史／保育者支援／保護者支援／支援者の当事者研究	
キーワード	保育／保護者対応／課題のある家庭への支援／保育と子ども家庭福祉／LGBTユースの支援	
講演可能なテーマ	上記に関係する内容	



<教員からひとこと>

元保育園長、ひとり親家庭・貧困家庭への支援を行う一般社団法人の代表をしてきました。保育や社会福祉は様々な分野と関わりを持ちます。様々な情報を繋ぐことができれば願っています。R3年度「静岡県子育て未来マイスター研修」講師、「児童相談所と近接領域における家族療法・家族援助の実践」第30回研修会登壇者

名 前	酒井 研作	サカイ ケンサク
所 属	子ども発達教育学科	
職 名	准教授	
専門分野	教育制度／教育行政	
キーワード	教育行政／教育法／学校改革／教員養成	
講演可能なテーマ	現代の教育改革／現代の教員養成・教員採用	



<教員からひとこと>

研究分野として、現代の学校改革、特に学校評価・行政評価・学校支援に関心を持っています。また、教員養成の担当者として、資質能力の高い教員の輩出をととして、地域の教育の活性化につながることを願っています。

名 前	田崎 慎治	タザキ シンジ	
所 属	子ども発達教育学科		
職 名	准教授		
専門分野	教育心理学／発達心理学／健康心理学		
キーワード	乳幼児・児童生徒の発達／教育相談／友人・仲間関係／食行動・健康		
講演可能な テーマ	子ども理解／食と健康の心理学／教育相談		

<教員からひとこと>

主に青年期の友人関係・仲間関係のあり方と心身の健康に関する研究を行っています。また、教育相談や生徒指導などにに関わり、乳児期から児童期の発達、中でも愛着の形成や愛着障がいについて関心を持っています。

名 前	濱田 祥子	ハマダ ショウコ	
所 属	子ども発達教育学科		
職 名	准教授		
専門分野	幼児心理学／教育心理学／保育学		
キーワード	保育者の原因帰属／保育者のリアリティショック／幼児期における自己の成長理解／子育て支援		
講演可能な テーマ	保育者による子ども理解／保育者の専門性／幼児における自己の成長に対する認識／グループワークを用いた子育て支援		

<教員からひとこと>

幼児、保護者、保育者、保育者を志す学生を対象として研究をしています。幼児を中心として、幼児をとりまく全ての方の支援ができればと思います。

名 前	村上 良太	ムラカミ リョウタ	
所 属	子ども発達教育学科		
職 名	助教		
専門分野	算数科教育		
キーワード	算数科教育／算数科教育方法		
講演可能な テーマ	算数科授業づくり		

<教員からひとこと>

小学校教員や教育行政の経験をもとに、算数科授業づくりや指導のあり方、算数科授業研究を通じた教師教育について研究をしています。算数科授業研究を中心に学び合う自主研究団体の代表も務めています。

名 前	中村 孝	ナカムラ タカシ	
所 属	教育研究開発センター		
職 名	講師		
専門分野	教育心理学／生徒指導		
キーワード	いじめ／不登校／通信制高等学校／発達障害／ピアサポート／教員の専門的力量形成		
講演可能な テーマ	1児童生徒をていねいに理解するための研修(学校適応感尺度アセスの使い方[基本・発展]) 2いじめの理解, 予防, 対処に関する研修 3不登校, 引きこもりの理解と支援		

<教員からひとこと>

どんなに素晴らしい実践も、子どもたちのニーズや状況を把握し間違えてはズレた支援となります。理論と実践に基づく、適切な見立てをしっかりとできる教員・保育者を育てるために研究と研修をしています。より多くの子どもたちが、その秘めた良さを発揮できる社会になるように、共に頑張りましょう。

名 前	梶田 英之	カジタ ヒデユキ	
所 属	言語文化学科(教職指導センター)		
職 名	教授		
専門分野	教師教育／体育科教育		
キーワード	教員養成／教員採用／小学校体育		
講演可能な テーマ	学校運営／学校体育		

<教員からひとこと>

自分の歩んだ道(学校、教育行政、そして管理職)を通して、現代の学校現場の問題を多角的に捉え、その解決に向けた糸口を提案できればと思っています。

名 前	芦谷 宏子	アシタニ ヒロコ	
所 属	キャリアセンター		
職 名	准教授		
専門分野	キャリア教育／若年者労働問題		
キーワード	キャリア／フリーター／ワークライフバランス		
講演可能な テーマ	キャリアデザインとは／フリーターの問題点		

<教員からひとこと>

企業研究やプレゼンテーションなどを通じたアクティブラーニング経験と、積極的な就職活動の関連性に関心があります。

名 前	加島 浩子	カシマ ヒロコ
所 属	管理栄養学科	
職 名	教授	
専門分野	公衆栄養学／ライフステージ栄養学	
キーワード	食育／健康づくり／食環境づくり	
講演可能なテーマ	ライフステージに応じた食事と健康／“噛む”ことと食事と健康／生活の中での食品ロス削減	



<教員からひとこと>

生きていくために、そして、健康で心豊かな暮らしを実現するために欠かすことができない“食”それぞれのライフステージや生活に応じた食のあり方について学びと研究を進めています。

名 前	山崎 初枝	ヤマサキ ハツエ
所 属	管理栄養学科	
職 名	教授	
専門分野	栄養教育／健康教育	
キーワード	食育／健康づくり／地産地消／災害と食	
講演可能なテーマ	ライフステージに応じた食と健康／災害時における食からの支援／ひろしまの地産地消	



<教員からひとこと>

健康寿命の延伸につながる食育について、様々な視点から研究しています。いきいきと暮らし、より良く生きるための“食”の大切さについて、お手伝いができればと考えています。JDA-DAT（日本栄養士会災害派遣支援チーム）の会員として、災害時における食からの支援や非常食の備えについての調査研究も行っています。

名 前	酒井 郁也	サカイ イクヤ
所 属	管理栄養学科	
職 名	特任教授	
専門分野	血液内科学／がんの分子生物学	
キーワード	白血病の診断と治療／がんの分子機構／分子標的療法／ゲノム医学	
講演可能なテーマ	がんとその予防／貧血	



<教員からひとこと>

医学部では血液内科の診療と白血病の発症機構の研究をしていました。薬学部では病態生理学や病理学など医学全般の講義や薬剤師、薬学生に対するフィジカルアセスメント法の研究を行っていました。比治山大学では食と病気の関連について研究したいと思っています。

名 前	田中 徹也	タナカ テツヤ
所 属	管理栄養学科	
職 名	教授	
専門分野	生化学／薬理学／毒性学／免疫学／分子生物学	
キーワード	環境毒性物質／催奇形性／添加物／遺伝子発現／発現形質多様性／アレルギー／炎症	
講演可能なテーマ	薬全般に関して／栄養素と毒性物質／味覚と遺伝子	



<教員からひとこと>

国内では各地の大学や研究所で、アメリカでも2つの大学・研究所で、30年以上基礎研究を行ってきました。幅広い領域にたずさわったので、何が専門なのかもわからなくなっています。比治山大学赴任直前に、味覚と遺伝子多形に関する研究を立ち上げたところなので、このテーマを掘り下げていきたいと思っています。

名 前	寺岡 千恵子	テラオカ チエコ
所 属	管理栄養学科	
職 名	教授	
専門分野	給食栄養管理／食事管理	
キーワード	給食管理／学校給食／幼児食／スポーツ食／ブラチナ世代食／メニュー開発／野菜料理／アレルギー食／食育	
講演可能なテーマ	給食施設からの栄養管理、衛生管理／各年代（幼児期、ジュニアスポーツ選手、ロコモティブシンドローム予防など）の栄養・食事管理	



<教員からひとこと>

幼児期の給食を通した栄養・食事管理やジュニアスポーツ選手への食事管理の調査研究を行っています。また、安心・安全・おいしい県内産食材を使用したメニュー開発（県内産野菜や牡蠣などの料理）にも取り組んでいます。地域の皆様に、食や健康の新たな発見となりお役に立てる情報を提供できればと願っています。

名 前	青山 康司	アオヤマ ヤスシ
所 属	管理栄養学科	
職 名	教授	
専門分野	食品学／食品加工学／食品衛生学	
キーワード	食品微生物／食品衛生管理／果実加工	
講演可能なテーマ	食品の微生物制御／食品と微生物／ジャムの科学	



<教員からひとこと>

変敗した食品から原因微生物を分離し、変敗原因の究明と再発防止の研究を行ってきました。食品加工や食品衛生において地域に貢献していきたいと思っています。

名 前	宮原 祐徹	ミヤハラ ユウテツ
所 属	管理栄養学科	
職 名	教授	
専門分野	健康・スポーツ科学(特に運動生理学)	
キーワード	ストレッチング	
講演可能な テーマ	運動と健康～運動はからだによいのか?～/学ぼう正しい水分補給/エネルギーバランス(食べること・動くこと)	



<教員からひとこと>

私たちのカラダは、“食べる”と“動く”によって、自由に変化させることができます。つまり、今ある私たちのカラダは、自分が食べたものとどのように動いたかの結果です。もし、今のカラダがあまり好きでなければ、もちろん好きなカラダに変化させることができます。適切な食事摂取と運動の実施は最高のクスリになります。

名 前	丹羽 真理	タンバ マリ
所 属	管理栄養学科	
職 名	准教授	
専門分野	臨床栄養学/給食管理	
キーワード	健康と食生活	
講演可能な テーマ	生活習慣病/低栄養/減塩	



<教員からひとこと>

健康的な生活を送る上で食生活はとても重要です。学生が自らの食生活に関心を持ち、健康的な食事の実践ができるよう取り組んでいます。地域の皆様の健康も食からサポートできればと思います。

名 前	岡元 常美	オカモト ツネミ
所 属	管理栄養学科	
職 名	講師	
専門分野	臨床栄養学	
キーワード	栄養管理/栄養療法/食事療法	
講演可能な テーマ	栄養食事療法の実践/糖尿病の食事療法/生活習慣病の予防と治療	



<教員からひとこと>

⑦「食は健康の礎なり」と言われています。食の大切さを理解し、自らが実践できる学生を育て、社会に貢献できるように努めていきたいと思っています。

名 前	戸松 美紀子	トマツ ミキコ
所 属	管理栄養学科	
職 名	講師	
専門分野	調理学	
キーワード	料理の組み合わせと美味しさの関係	
講演可能な テーマ	管理栄養士としての献立設計	



<教員からひとこと>

我が国の食事様式は、白飯を主食に、汁や主菜、副菜等の菜を組み合わせた複数の料理を交互に食べ、口の中に残る菜の味で、白飯を味付けしておいしく食べる「口中調味」とよばれる食べ方を基本としています。この食べ方が食事の嗜好性や塩味の感じ方に及ぼす影響について明らかにすることを目的として研究を進めています。

名 前	楠本 恭之	クスモト キョウジ
所 属	幼児教育科	
職 名	教授	
専門分野	教育史学/保育学	
キーワード	近代日本の初等教育/保育職務とストレス/子ども理解/保育者の資質/保育カンファレンス	
講演可能な テーマ	教育の原理/保育者の職務/子ども理解	



<教員からひとこと>

大人も子どもも、女も男も、おばあちゃんもおじいちゃんも、赤ちゃんも、人間はそれぞれに特別な存在です。お互いを尊重し、それぞれがその人らしく生きられる、そんな社会にしたいと思って日々授業をしています。

名 前	赤井 朱美	アカイ アケミ
所 属	幼児教育科	
職 名	教授	
専門分野	.	
キーワード	.	
講演可能な テーマ	.	



<教員からひとこと>

.

名 前	菊野 秀樹	キノ ヒデキ
所 属	幼児教育科	
職 名	教授	
専門分野	児童文化／保育実践(現場)研究	
キーワード	人形劇／絵本／昔話／ストーリーテリング／わらべうた／幼児教育／保育実践	
講演可能なテーマ	保育室でできる人形劇／絵本の選び方と読み方／親子で楽しむわらべうた	



<教員からひとこと>

先生の人形劇に刺激を受け、子どもたちが人形劇をつくりはじめる。先生の読み聞かせで絵本の世界に入り込む。わらべ歌で人とのかかわりを深める。子どもが親しみ、想像、または、創造する楽しさを味わうことができる児童文化について研究しています。

名 前	七木田 方美	ナナキダ マサミ
所 属	幼児教育科	
職 名	教授	
専門分野	小児科学に基づいた乳幼児期の子どもの心身の発達支援と親子の愛着形成支援	
キーワード	子育て／愛着形成／障がい児保育／感覚器の発達／心と身体健康／レジリエンス	
講演可能なテーマ	【講演】カマキリの手は手か足か／子育てで賢くなるーOpen your mind eyes など 【実習】タッチケア／五感に気づくボディワーク	



<教員からひとこと>

「世界平和は親子の幸せから」をモットーに、障がいのある子どもや、子育て中の保護者とのかかわりを大切にしています。比治山大学短期大学部付属幼稚園では幼児の保護者とのかかわりを大切にしています。比治山大学短期大学部付属幼稚園では幼稚園の先生と一緒に、歩くまでの親子支援「タッチ&ブレイルーム」を、子どもの発達が気になる保護者の茶話会「レインボーカフェ」を開催しています。どうぞ！

名 前	久保田 貴美子	クボタ キミコ
所 属	幼児教育科	
職 名	准教授	
専門分野	美術作品制作／幼児造形教育	
キーワード	現代美術／幼児造形	
講演可能なテーマ	美術実技／幼児の造形表現	



<教員からひとこと>

身近な素材を用いて美術作品制作を行い、個展やグループ展等で発表しています。また「生きる喜び」として展開する幼児の造形活動を、心の育ちという面から研究しています。

名 前	馬杉 知佐	ウマスギ チサ
所 属	幼児教育科	
職 名	准教授	
専門分野	リトミック／音楽教育	
キーワード	発達障がい／感覚統合	
講演可能なテーマ	リトミック	



<教員からひとこと>

感覚統合を軸にしたリトミックを行っています。発達障がい児に対するリトミックとその支援方法、また保護者支援も同時に行っています。

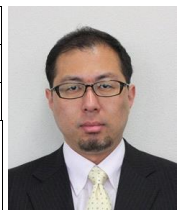
名 前	乗松 恵美	ノリマツ エミ
所 属	幼児教育科	
職 名	講師	
専門分野	オペラ／声楽演奏／ヒロシマの音楽研究	
キーワード	オペラ／声楽／アウトリーチ演奏／ヒロシマの音楽／音楽を用いた平和教育プログラム	
講演可能なテーマ	オペラをはじめとする声楽曲及びヒロシマを題材にした楽曲のアウトリーチ演奏	



<教員からひとこと>

クラシック音楽は難解で退屈なジャンルと思われがちですが、演奏家の視点から観客のみなさんにお勧めする「クラシック音楽を楽しむための仕掛け」を沢山ご用意した演奏をお届けします。

名 前	松島 暢志	マツシマ ノブシ
所 属	幼児教育科	
職 名	講師	
専門分野	発達心理学／心理アセスメント	
キーワード	不思議現象／因果理解の発達／コミュニケーションの発達／発達障害／心理検査	
講演可能なテーマ	乳幼児期の認知発達／発達障害児に対する心理アセスメント	



<教員からひとこと>

乳幼児が周りの世界をどのように「切り取っているか」について研究しています。特に「不思議な現象」をどのように認知し、それを変化させていくかが主要なテーマです。また、育てにくい、保育しにくい子どもたちをお持ちの保護者の方、保育者の方への相談も行っていました。広島でもそれができたらいいなと思っています。

名 前	児玉 理紗	コダマ リサ
所 属	幼児教育科	
職 名	講師	
専門分野	保育学／幼児教育学	
キーワード	保育カンファレンス／現職研修／語り／保育者の専門性／子ども理解	
講演可能なテーマ	子ども理解／保育カンファレンス	



<教員からひとこと>

幼稚園や保育所で行われている保育カンファレンスについて研究しています。特に、子どもの姿や保育の中で経験するさまざまな事柄が、どのような言葉で語られるのかについて興味を持っています。同時に、保育者の言葉にされていないものについても考えていきたいと思っています。

名 前	長野 康平	ナガノ コウヘイ
所 属	幼児教育科	
職 名	講師	
専門分野	発育発達学／身体教育学	
キーワード	身体活動／体力／運動遊び／体育／スポーツ／東日本大震災／プレイリーダー／基本的な動き／遊び場／部活／休み時間	
講演可能なテーマ	子どもの運動遊び／子どもの身体活動(遊び・運動・体育・スポーツ)	



<教員からひとこと>

どんな身体活動(遊び・運動・スポーツなど)経験が、その後の身体活動に繋がるか?を大きなテーマに、子どもの身体活動がより良くなるための研究をしています。そのための子どもを取り巻く様々な環境(人的・物的)にも着目しています。子どもが元気になるお手伝いができればと考えています。

名 前	西村 この実	ニシムラ コノミ
所 属	総合生活デザイン学科	
職 名	教授	
専門分野	経営学／キャリアデザイン／秘書学	
キーワード	ビジネスマナー／キャリアデザイン／コミュニケーション／ホスピタリティ／人材育成	
講演可能なテーマ	ビジネスマナー／接遇マナー／職場のコミュニケーション	



<教員からひとこと>

講演等では、現場ですぐに役立つようにワークやロールプレイを取り入れています。秘書職、専門職の育成やキャリア発達について研究しています。人材の育成、組織マネジメントに関心を持っています。

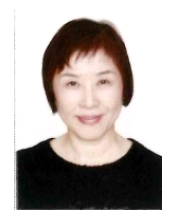
名 前	谷川 宮次	タニガワ ミヤジ
所 属	総合生活デザイン学科	
職 名	教授	
専門分野	情報管理／eラーニング	
キーワード	データベース／インターネットビジネス	
講演可能なテーマ	インターネットビジネス／eラーニング	



<教員からひとこと>

最近、情報システムを利用した学生の学修活動の可視化に取り組んでいます。

名 前	鈴木 直恵	スズキ ナオエ
所 属	総合生活デザイン学科	
職 名	教授	
専門分野	ファッションデザイン	
キーワード	ファッション／デザイン／ファッション情報	
講演可能なテーマ	ファッション／デザイナー／トレンド	



<教員からひとこと>

ファッションを様々な視点で研究をしています。現在は広島におけるブランド展開や若い人のファッションに関心を持っています。

名 前	森田 清美	モリタ キヨミ
所 属	総合生活デザイン学科	
職 名	教授	
専門分野	家庭科教育／教科教育／食物学	
キーワード	技術・家庭／教員養成／食育	
講演可能なテーマ	家庭教育における食育／小・中学生の食卓のヒント	



<教員からひとこと>

中学・高校での教員経験をいかした家庭科の教育の実態調査に取り組んでいます。特に、子どもから大人への過渡期の中学生の食卓のあり方と心の関係については、教員での実体験を通して提言していければと考えています。

名 前	七枝 敏洋	ナナエダ トシヒロ
所 属	総合生活デザイン学科	
職 名	教授	
専門分野	観光ビジネス(経営)／観光教育／国際観光論	
キーワード	観光ビジネス／国際観光／観光を生かしたまちづくり／観光英語	
講演可能なテーマ	明治初年時に訪日した外国人旅行者が見た日本／フランシスコ・ザビエルと日本／薩摩藩英国留学生・長澤鼎(ながさわかなえ)の生涯／日米の学生がホームステイに期待するもの	



<教員からひとこと>

日本の観光学部学科を卒業した観光関連産業への就職率が23%(2009年, 国土交通省)と示されています。大学のカリキュラム, 採用企業の立場, 学生の立場から観光教育と就職との関係を調査・研究を行っています。観光を通して, 人々が身近な地域, 社会, 文化に興味を深め, 訪ね合う喜びによる地域間交流が盛んにする観光経営に注目しています。

名 前	佐々木 圭司	ササキ ケイジ
所 属	総合生活デザイン学科	
職 名	准教授	
専門分野	建築学／住居学	
キーワード	建築論／都市論／住宅論／住生活論	
講演可能なテーマ	住宅について／建築について／都市について	



<教員からひとこと>

豊かな空間は豊かな感性を育みます。豊かな空間を備えた建築が集まって美しい街になります。皆が自分の住んでいる街を, いとおしみ育んで行けるようになることを願っています。

名 前	荒木 然一	アラキ センイチ
所 属	美術科	
職 名	教授	
専門分野	美術／絵画／日本画	
キーワード	美術／絵画／日本画／日本美術	
講演可能なテーマ	日本の美術／日本の現代アートとそのルーツ	



<教員からひとこと>

日本美術における絵画の研究と日本画制作の指導を行っています。日本画は現在でも, 伝統的な花鳥風月の精神を受け継いだ表現世界と, 墨や和紙などの独自の素材を用いてなお, 時代に即した絵画表現を探索しています。そんな古くても新しい日本画の可能性を探っています。

名 前	斉藤 克幸	サイトウ カツユキ
所 属	美術科	
職 名	教授	
専門分野	グラフィックデザイン	
キーワード	グラフィックデザイン／シルクスクリーン版画／漫画	
講演可能なテーマ	グラフィックデザイン／漫画／映画／アートアニメーション	



<教員からひとこと>

JAGDA日本グラフィックデザイナー協会広島地区主催の広島平和ポスターを毎年出品している他, HADC広島アートディレクターズクラブ主催のHADC賞に応募しています。漫画の蔵書は(数えたことはありませんが)1000冊はあるでしょうか。好きな漫画家は鈴木翁二。

名 前	今田 拓志	イマダ タクシ
所 属	美術科	
職 名	教授	
専門分野	陶芸	
キーワード	陶造形／食器／陶磁器制作／轆轤成形／石膏型／手びねり	
講演可能なテーマ	陶磁器制作指導	



<教員からひとこと>

陶芸分野にてオブジェから食器まで幅広く作品制作, 発表を行っています。

名 前	宮崎 しづか	ミヤザキ シズカ
所 属	美術科	
職 名	准教授	
専門分野	アニメーション／映像	
キーワード	アニメーション／映像／プロジェクションマッピング／インタラクティブ／映画	
講演可能なテーマ	アニメーション／映像／映画演出	



<教員からひとこと>

手描きのアニメーションやコマ撮りの手法を生かした作品を制作・発表している他, 西条駅や錦帯橋へプロジェクションマッピングを仕掛けるなど, 大掛かりな映像制作もチームで手がけています。動くはずのないものが動いたり, あるはずのないものが見えたりするしかけを作ってみましょう。

名 前	浅井 康	アサイ ヤスシ
所 属	美術科	
職 名	講師	
専門分野	デジタルコンテンツ／プログラミング／CG／アニメーション	
キーワード	デジタルコンテンツ／プログラミング／デザイン／CG／アニメーション	
講演可能なテーマ	デジタルコンテンツ／プログラミング／デザイン／CG／アニメーション	



<教員からひとこと>

デジタルの発展により従来一人ではできなかったようなゲーム、マンガ、アニメーションなどのメディアを自分自身で制作・配信することが可能になりました。
様々な技術を活かしてみなさんの可能性を世界に発信できるようお手伝いしたいと思っています。

名 前	宇多 瞳	ウダ ヒトミ
所 属	美術科	
職 名	講師	
専門分野	美学芸術学／美術史／現代美術／フランス文学	
キーワード	フランス近現代の芸術論／シュルレアリスム研究／現代美術の展示・教育普及	
講演可能なテーマ	フランスの文化と美術／シュルレアリスム文学・美術／20世紀以降の美術	



<教員からひとこと>

大学院博士後期課程を修了後、広島市現代美術館の学芸員を4年間務め、主に公募展の実施やワークショップの運営などに携わりました。

名 前	久保 直子	クボ ナオコ
所 属	美術科	
職 名	講師	
専門分野	マンガ／マンガと教育／マンガミュージアム／イラスト	
キーワード	マンガ／マンガと教育／マンガミュージアム／マンガと展覧会／マンガ表現／海外マンガ／イラスト	
講演可能なテーマ	マンガと教育／マンガ文化と広島	



<教員からひとこと>

マンガの「表現」と「教育」について研究しています。

名 前	砂川 啓介	スナカワ ケイスケ
所 属	美術科	
職 名	助教	
専門分野	絵画／現代美術／アートプロジェクト	
キーワード	絵画／現代美術／アートプロジェクト	
講演可能なテーマ	絵画技法／近代以降の芸術について／アートによる地域づくり	



<教員からひとこと>

社会で起きている問題や出来事に疑問を抱くことが多く、歴史を起点に芸術、文化、哲学、思想から感性(美意識)を鍛えるようにして、「豊かさについて」を日々考えながら生活を送っています。多様な価値観、個々の原体験によって豊かさの捉え方は様々であると思うが故に、一つの考えに固執しないよう広い視野で物事を観察することを心掛けています。